

1. 件名：委託事業「地層処分の安全審査に向けた評価手法の整備」に関する国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との面談について

2. 日時：令和2年6月11日（木）16時00分～16時45分

3. 場所：原子力規制庁 16階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

長官官房技術基盤グループ核燃料廃棄物研究部門

迎安全技術管理官、山田首席技術研究調査官、入江技術研究調査官、

高梨主任技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全研究センター 燃料サイクル安全研究ディビジョン

副ディビジョン長、外1名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）が原子力規制庁に提出した「平成24、25、26年度地層処分の安全審査に向けた評価手法の整備」委託報告書（以下「委託報告書」という。）の図表等において、株式会社神戸製鋼所（以下「神鋼」という。）によるねつ造等があったデータに関連し、平成30年5月18日実施の面談において、神鋼に再試験を実施させ、2019年度末を目途にJAEAより委託報告書の修正版を原子力規制庁に提出するよう指示した。

本件について、令和2年3月30日実施の面談において原子力規制庁から指示した、再試験の結果を踏まえたデータの分析・考察について、JAEAから報告を受けた。これに対し、原子力規制庁から、詳細を確認し、修正等の必要がある場合は連絡する旨を伝え、それを反映したものを、委託報告書の修正版として提出するよう指示した。

6. その他

JAEAからの配布資料：

・再試験の結果を踏まえたデータの分析・考察について